

**おおばら  
かぞくや食堂事業**



「多世代・多国籍の人たちと食卓を囲む」  
かぞく家  
為政 伸彦さん・愛子さん

**今回の申請内容**

子育て世代はもちろん、地域の方や高校生、在留外国人、移住者など、全ての人々を対象にした「地域食堂」の運営を継続します。

運営時の課題の一つとして、席数が足りず、食事が済んだら席を立つてもらうことが多くありました。食堂を通じてさまざまな方と交流することや、ゆっくり過ごしてもらおうことを大切にしたいので、増席し、食後もとどまり交流してもらえる場所を提供したいと考えています。

方々、そして運営に携わってくれる大学生による地域貢献など、開設前のイメージよりも、多くの価値や可能性を感じています。多世代、多国籍の人たちと食卓を囲むことの楽しさや嬉しさを通して、地域の活性化に寄与し続けていきたいと思っています。

**皆さんに一言**

活動を始めてまだ1年近くですが、来てくださる方や、調理器具・家電、食材を提供してくださる方など、多くの方々の支えがあって活動が続けられることができています。今後も、多くの方に応援していただきながら、地域に根ざし、愛される「地域食堂」になるよう頑張っていきます！

現在は、毎月第3金曜日の夕方に開催しているので、ぜひ遊びに来てください。

**活動への思い**

1年近く続けてきて、さまざまな気付きがありました。毎回楽しみにして下さっている地域の方々、食べるだけでなく運営にも参加してくれる地元高校生、食堂を活用してくださる市社協の

**生きる力を育む  
里山保育 どんろんこ園**



「アグレッシブな遊び場をみんなで作る」  
どんろんこ園  
代表 黒川 奈緒子さん

**今回の申請内容**

幼児期に、整地されていないこぼこの上を歩いたり、遊ぶことで、基本的な土台となる動きを習得し、この時期に身につけた基本的な動きが、その後の土台となると言われており、どんろんこ園では、アグレッシブな遊び場を、みんなで作りたいと考えています。どんろんこ園の森の木を使ってベンチを作ったり、「山あり谷あり一本橋ありの楽しいコース」を作る予定です。

**活動への思い**

近年は、危ないから、または、汚いからダメと子どもたちを遠ざけがちですが、それは、誰の為でしょうか。子どもたちが楽しく遊び、目を輝かせる瞬間こそが、学びと成長の時間であり、私たちは、そんな子どもたちを「思いっきりやっつけろーん」と見守ってあげたいと思っています。

体が育つ 森には、水や土、斜面があり、無限の遊びがあります。

頭が育つ 森は、子どもが不思議だと思った事にトコトン挑戦して実践できる場所です。

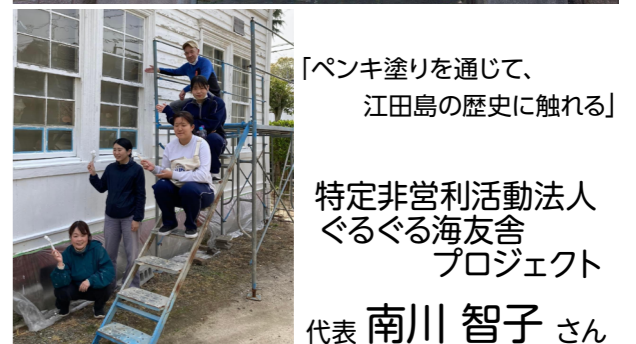
心が育つ 森は、多くの生き物や命が生きていることに気付かされる場所です。

自然体験をたくさんした子どもたちは、将来、自然や地球、自分自身も大切にできる人になるのではないのでしょうか。

**皆さんに一言**

どんろんこ園に遊びに来られる皆さん、そして、どんろんこ園の事を知って応援してくれている皆さん、いつもありがとうございます。○ケガと弁当は自分持ち ○失敗しても「楽しいー」が一番のどんろんこ園です。満3歳以上の子どもたちの入園を受付中です。気軽に遊びに来てね。

**海友舎の修理工事に関する勉強会とワークショップ**



「ペンキ塗りを通じて、江田島の歴史に触れる」  
特定非営利活動法人  
ぐるぐる海友舎  
プロジェクト  
代表 南川 智子 さん

**今回の申請内容**

海友舎の外壁保護（ペンキ）は、前回の塗装から、10年以上経過しており、劣化が進んでいます。外壁のペンキが無くなると、外壁素材そのものに雨水や直射日光が当たることで「割れ」や「剥がれ」などの損傷を起こすことが危惧されるため、早急な対応が必要とされます。そこで、建物外壁表面の保護と美観の再生を図るために、修理工事に関する勉強会と、ペンキ塗りのワークショップを実施します。

**活動への思い**

「古い建物を『保存』するって大変でしょう」とよく言われます。確かに思わぬできごとの連続です。し

**皆さんに一言**

ペンキ塗りの作業をしていると、海友舎の外壁には、さまざまな色の塗料が塗り重ねられていることに気が付きます。これまでも多くの人の手によってペンキが塗り重ねられてきたことに、110年という時間の積み重ねも感じることができ、江田島の歴史に手で触れてみてください。

**夏宵ひとつなぎ 2023**

「『平和っていいな』  
と思える瞬間を共有」

ひとつなぎの会  
代表 中本 美保香さん



**今回の申請内容**

実施したイベントを一回で終わらせず、資金集めや実施・運営体制を整えながら、とにかく3年間は試行錯誤しながら、地域活性化に向けたまちづくりの視点で取り組んでいこうと申請しました。

**活動への思い**

日常の中では平和の大切さを実感することは少ないですが、イベントで「平和っていいな」と思える瞬間を共有し、子どもたちに楽しみながら平和の大切さを知ってもらおう機会を提案できたらいいなと考えています。

**皆さんに一言**

夏宵ひとつなぎというイベントは毎年8月5日に行う予定ですが、ひとつなぎの会としては、人と人が一つになって地域を活性化するまちづくりイベントをいろいろな場面で実施していきたいと考えています。江田島市の魅力的な風景の中で、こんなイベントがあったらいいな、できたらいいなとお考えの方は、ぜひアイデアをお寄せください。

▲問い合わせ先: uminosevent@gmail.com